

情報公開文書

研究課題名	認知症サポートチームにおける薬剤師の必要性に関する評価
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 薬剤部
研究責任者(職名)	山本 早絵 (薬剤師)
研究期間	2019年10月21日 ~ 2020年12月31日
研究目的と意義	当院に入院され認知症サポートチーム (DST) 介入依頼があった患者さんを対象に、DSTから薬物療法に関して提案した事例に関して検討します。
研究内容	●対象となる患者さん
	平成29年10月から平成30年9月に、当院に入院されDST介入依頼があった患者さん
	●利用する情報
	対象患者さんの診断名、年齢、性別、服用薬剤、身体所見
	●研究方法
上記の情報をカルテより収集し、下記について検討します。 ・処方変更の内容、転帰	
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町6番39号 電話：095 (822) 3251 (内線4122) 受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝・祭日を除く)

研究課題名	放射線皮膚炎に対する紫雲膏の有用性に関する調査
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 薬剤部
研究責任者(職名)	山根 理恵子(薬剤師)
研究期間	2018年4月1日 ~ 2020年4月1日
研究目的と意義	放射線治療による皮膚炎治療の質向上に向けて、放射線皮膚炎を発症した患者さんの臨床情報を解析し現在の治療の有用性について検討します。
研究内容	●対象となる患者さん
	平成24年1月1日~平成30年1月1日の間に当院で乳癌に対し放射線治療を行い、放射性皮膚炎と診断された患者さん
	●利用する情報
	対象患者さんの診断名、年齢、性別、身長、体重、身体所見、放射線治療内容、皮膚炎に対する軟膏の処方内容、軟膏投与前後の皮膚炎の改善の有無
	●研究方法
	上記の情報をカルテより収集し、放射線皮膚炎に対する紫雲膏を含む治療と含まない治療の有用性について比較する。
問い合わせ先	<p>所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター</p> <p>住所：長崎市新地町6番39号</p> <p>電話：095(822)3251 (内線4122)</p> <p>受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)</p>

研究課題名	基質特異性拡張型βラクタマーゼ（ESBL）産生大腸菌が分離された尿路感染症患者および菌血症患者におけるセフメタゾール投与の有効性・安全性評価
所属（診療科等）	長崎みなとメディカルセンター 薬剤部
研究責任者（職名）	佐道 紳一（薬剤師）
研究期間	2018年3月30日 ～ 2020年4月1日
研究目的と意義	ESBL産生大腸菌が原因と考えられる尿路感染症の患者さん、および菌血症の患者さんに対するセフメタゾール投与の有効性と安全性を評価することで、効率的で耐性菌が出にくい抗菌薬適正使用を推進する情報を得ることができる。
研究内容	●対象となる患者さん
	長崎みなとメディカルセンターに入院され、ESBL産生大腸菌原因と考えられる尿路感染症患者さん、および菌血症患者さん
	●利用する情報
	診療録より、糖尿病の有無、抗菌薬投与前後の腎機能、免疫抑制剤投与の有無、投与量、投与期間、臨床検査値（Cre、AST、ALT、WBC、CRP）、臨床症状（尿路感染症に起因する発熱、排尿痛、尿意切迫感、頻尿、下腹部痛、腰痛、排尿時不快感、下腹部不快感、残尿感）について抽出する。
	●研究方法
	上記の情報を用いて、ESBL産生大腸菌が分離された尿路感染症患者および菌血症患者におけるセフメタゾール投与の有効性と安全性を、他の抗菌薬と比較することによって評価する。
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町6番39号 電話：095（822）3251（内線4122） 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）

研究課題名	高カリウム血症に対するグルコース・インスリン(GI)療法の低血糖発症リスク因子の解析
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 薬剤部
研究責任者(職名)	本多 美佳子(薬剤師)
研究期間	2017年 6月 1日 ~ 2019年 3月 31日
研究目的と意義	高カリウム血症と診断されGI療法を行った患者さんの臨床情報を解析することで、安全で効果的なGI療法の投与量を検討します。
研究内容	●対象となる患者さん 2016年3月1日~2017年2月28日の間に当院で高カリウム血症と診断されGI療法の治療を受けた患者さん
	●利用する情報 対象患者さんの診断名、年齢、性別、身長、体重、身体所見、検査結果(血液検査)、GI療法施行前後の使用薬剤名と投与量、血液生化学検査(血清カリウム値、血清クレアチニン値、血糖値、トリグリセリド、コレステロール値)、GI療法後の低血糖症状の有無
	●研究方法 上記の方法をカルテより収集し、下記について検討します。 ・GI療法の投与量の違いによる有効性、安全性の比較
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町6番39号 電話：095(822)3251 (内線4122) 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)

研究課題名	慢性腎臓病患者への医薬品教育資料の作成と評価
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 薬剤部
研究責任者(職名)	廣兼 誠 (薬剤師)
研究期間	2017年2月2日 ~ 2020年12月31日
研究目的と意義	慢性腎臓病の患者さんは腎機能の維持、合併症の予防を目的に複数の薬剤を長期間にわたって服用し続ける必要がある。特殊な服用タイミングの薬剤があったり服用薬剤数が多くなることから服薬に対する意欲低下が起こる可能性がある。そこでまずは薬剤に関する分かりやすい資料を作成した。当該資料を用いた指導前後でアンケート調査(当該資料や慢性腎臓病に使用する薬剤に関するアンケートや確認テスト)を行うことで作成した当該資料や服薬指導の評価を行い当該資料等の見直しを行う。 薬剤師の服薬指導の質が向上することで慢性腎臓病患者さんの医薬品使用に対する服薬意欲の維持・改善につながり慢性腎臓病の進行及び合併症の予防が期待される。
研究内容	●対象となる患者さん
	長崎みなとメディカルセンターに慢性腎臓病(CKD)教育入院パスで入院された患者さん
	●利用する情報
	年齢、性別、eGFR、CKD重症度、服薬薬剤の種類と種類数、アンケートや確認テストの回答内容
	●研究方法
	慢性腎臓病教育入院パスで入院された患者さんに対して、一般的な薬に関する知識、慢性腎臓病に使用する薬剤に関して説明を行う際の資料を当院で作成した。当該資料や慢性腎臓病に使用する薬剤に関するアンケートや確認テストを行うことで作成した当該資料等の評価を行い当該資料等の見直しを行う。
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町6番39号 電話：095(822)3251 (内線4122) 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)

研究課題名	放射線食道炎に対する桔梗湯の有用性の検討
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 薬剤部
研究責任者(職名)	石嶋 真樹子(薬剤師)
研究期間	2014年7月2日 ~ 2015年10月31日
研究目的と意義	放射線食道炎は、頸胸部放射線治療を受ける患者さんの多くが経験する有害事象である。本研究では、放射線食道炎に対する桔梗湯の有用性を明らかにするため、当院での使用事例について後方視的に検討を行う。 本研究の結果、放射線食道炎に対する桔梗湯の有用性が確認できれば、放射線食道炎に対する薬物治療の選択肢が一つ増えることになり、頸胸部放射線治療を受ける患者の利益となると考えられる。
研究内容	●対象となる患者さん
	2014年7月から2015年10月の期間に、咽頭または食道を照射野に含む放射線治療により放射線食道炎を発症し桔梗湯を投与開始した患者さん
	●利用する情報
	性別、年齢、原発臓器、治療内容、放射線治療計画(治療予定期間、予定放射線量)、桔梗湯投与開始までの日数、照射線量、併用薬
	●研究方法
	上記の情報をカルテより収集し、下記について検討します。 ・患者背景、桔梗湯投与前後における放射線食道炎のgade変化、桔梗湯の放射線食道炎に対する効果、併用薬の影響、著効・有効例の比較、桔梗湯の副作用、放射線治療完遂率
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町6番39号 電話：095(822)3251 (内線4122) 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)